

救急車の適正利用について

ご協力をお願いします！

救急車を次のような使い方をしていませんか？！

「夜間や休日、病院が分からないから・・・。」

「早く医師に診てもらえるから、と思って・・・。」

赤磐市消防本部管内の救急出動件数は、1,696件、搬送人員は1,573人（平成27年中速報値）。これは赤磐市民の28.4人に1人が救急搬送されたことになります。

5年前と比べると約220件、約180人の増加となっています。

赤磐市消防本部の救急車が、通報を受け、現場に到着するまでの時間は5分～10分が大半ですが、5分と10分の差には大きいものがあります。軽度のもので出動中に急を要する事案があっても、他の救急車が出動するので、必然的に現場到着が遅くなることになります。

このままでは、本当に救急車を必要としている人に、緊急の救命

処置が遅れて、救える命が救えなくなる心配があります。

市民のみなさん、救急車の正しい利用について、今一度考えてみてください。ただし、病気の様子や事故の状況などから、急いで病院へ行ったほうが良いと思った時には、迷わず119番へ救急車を要請してください。

市民の皆さんの救急車利用への

ご理解とご協力をお願いします。



消防庁イメージキャラクター「消太」

赤磐市消防本部 警防課